産業能率大学 経営学部

レポート・論文の書き方	履修年次	2
	単位	2
宮内 ミナミ	配当期	前・後
	授業方法	演習

授業の内容

[授業の概要]

授業では以下の 3 ステップで作成演習を行う。

1. レポートや論文の基本的な要件や形式を理解し、レポート・論文に用いる文体と用語を確認し、パラグラフライティングによって文章を作成する。感想文とレポートや論文とのどのように違うのかを学ぶ。
2. テキスト批評という方法によって、課題として出題された文章を読んで要約し、それに対する自分の問題を提起して、議論を展開させ、意見を述べる演習を行う。これにより、自分のテーマや問題を形成していく過程を学び、議論を展開するために必要な思考力と表現力を養う。
3. 自分でテーマや問題を設定し、データを収集してレポートを作成する演習を行う。これを通じて、レポートや論文に自分の考えを表現し、データによってそれを論証する方法を身につける。また、注や参考文献表の作成方法を学び、自分の意見とデータを識別して表現する方法を習得する。

さらに、作成した課題についての自己評価、相互評価、修正、振り返りを行って、スキルを磨いていく。

この科目の到達目標

・レポートや論文に必要な要件や形式にしたがって文章を作成できる。
・文章を要約して他人にわかるように表現することができる。
・与えられた文章を読んで自分のテーマや問題を明確にすることができる。
・自分の意見や考えを、第三者に理解できるように論理的に文章で表現することが出来る。

成績評価の方法

出席と課題を重視する。課題提出、小テスト、授業出席および授業外の学習で作成する課題により評価する。

週	授業項目	週	授業項目
1	オリエンテーション	8	テキスト批評②文章量の多いテキストを使った他テキスト批評
2	レポート・論文の形式、構成、要件パラグラフの作り方	9	テキスト批評②の相互評価、修正【小テスト】
3	パラグラフライティングの振り返りとまとめ	10	レポート・論文の作成方法レポート課題の出題
4	要約作成の方法要約作成演習①(短い文章の要約作成)	11	レポート作成のための情報収集と整理アウトラインの作成
5	要約作成演習②(テキスト批評の前提となる要約の作成)	12	アウトラインの確認レポートの作成
6	テキスト批評①(短い文章をもとにしたテキスト批評)	13	レポートの作成原稿の推敲と完成
7	テキスト批評①の相互添削・修正	14	レポートの評価と講評振り返りとまとめ